

This is a newsletter from Shinshu University International Center (SUIC)
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://suic.shinshu-u.ac.jp/obog/newsletter/kokusaikouryu_vol6.pdf

Vol.6 — 2006.8.31 —

■□ 信州大学国際交流センター ニュースレター □■

Shinshu University International Center (SUIC) Newsletter

■ 発行：信州大学国際交流センター(SUIC)
<http://suic.shinshu-u.ac.jp>

- ▼△ 今号のもくじ △▼
- ・ ごあいさつ
 - ・ 最近の出来事
 - ・ 信大NOW40号
 - ・ スタッフ近況報告（上條厚先生）
 - ・ 信州生活ちょっとコラム（生活編）
-

…☆…☆…☆…☆… 修了者データベース登録のお願い …☆…☆…☆…☆…

国際交流センターでは、留学生の帰国後のフォローアップの一環として、データベースの作成と活用をすすめています。
まだこのフォームを提出されたことのない方は、ぜひ記入にご協力ください。
また、このニュースレターの配信先メールアドレス変更もこちらからできます。

http://jimuwwww.shinshu-u.ac.jp/isc/regi_form.html

…☆…

■□

□ ごあいさつ

明日から9月。ようやくちょっと涼しくなり、秋に向かっていく気配を感じる旭キャンパスです。もうさすがに夜に窓を開けばなしで寝ると寒いですね。新学期がスタートする10月には肌寒いような日も多くなることでしょう。

さて、信大の学生たちはまだまだ夏休みも半ばですが、どこで何をしているのかなあとふと思います。大学生の夏休みって人生の中でも特別に長い休みですよ。社会人になってから身にしみてわかるけれど（泣）ぜひ大学生ならではの貴重な時間を有意義に過ごしてたくさんの経験をできてほしいです。

私も自転車にテント積んで2ヶ月間も北海道を旅（放浪？）した思い出は、いつになっても（きっと何十年後になっても！）忘れられないと思います。みなさんにも同じように大切な夏の思い出があるのではないのでしょうか？

■□

□ 最近の出来事

▼ 韓国（ソウル）にて留学生同窓会を開催します

既に韓国在住の皆様には連絡をさせていただいておりますが、9月9日に韓国ソウルにて同窓会を開くことになりました。信大で過ごした日々を懐かしむとともに、現在の信大についての報告、また参加者内でのネットワーク作りなどを目的としています。

■日時：2006年9月9日（土）午後6時から

■場所：ソウル 仁寺洞 「全州食堂」(Tel:02-738-5280 or 02-3672-4782)

信大からは国際交流センターの佐藤友則先生、経済学部の方金早雪先生が参加します。もしも情報が行き届いていなかった方で参加したいという場合は国際交流センターまでご連絡下さい。(email:iad@shinshu-u.ac.jp)

なお、佐藤先生と金先生は翌日の9月10日に韓国の交流協定校である尚志、漢陽、順天、光云、韓国カソリック大学校の各担当者との打ち合わせも予定

しています。

▽詳細

<http://suic.shinshu-u.ac.jp/obog/reunion/reunion.html>

▼ 日韓プログラム留学推進フェア（合同説明会）に参加します

こちらも韓国でのイベントですが、9月11日（月）にソウルにて行われる日韓プログラム留学推進フェアに信大から農学部の上井弘忠先生が参加します。

このプログラムを通じて信大で学んだOB/OGの皆さん、ぜひ飛び入り参加して上井先生とともに信大のPRをしていただけませんか？詳細は以下の通りです。

■日時：2006年9月11日（月）

■場所：大韓民国教育人的資源部国際教育振興院

(110-810 Seoul特別市鍾路区東崇洞181)

<http://www.ied.go.kr/intro/sub06.asp>（韓国語版地図）

http://www.ied.go.kr/intro/map_e.asp（英語版地図）

■日程 12：00～13：00 準備

13：00～13：15 開会式

13：30～17：00 説明会

▼ 留学生、そば・おやき作り体験

今年も留学生応援ファミリーの会の主催する「そば・おやき作り体験」が行われました。信大からもたくさんの留学生が参加し、安曇野の大王わさび農場などを散策した後、同じく安曇野にあるその名も「こねこねハウス」にて、信州の代表的な郷土料理、おやきとそばをこねこね手作りました。

そばをそばらしく（細く長く）作るにはなかなか大変だったようですが、自分たちで作ったそばとおやきは忘れられない味になったのでは。

当日の楽しそうな様子が松本市役所のWebサイトにアップされています。

↓

<http://www.city.matsumoto.nagano.jp/tiiki/kokusai/ouen/kouryu/sobaoyaki06/index.html>

▼ 「外国人学生のための進学説明会」に参加しました

日本学生支援機構(JASSO)主催の「外国人のための進学説明会 (College Guidance Fair)」が東京・大阪にて開催され、信州大学も参加しました。両会場あわせて100名を超える学生が信大ブースを訪問し、スタッフが資料の提供や具体的な質問に答えるなど、きめ細かく対応しました。

この中からどれだけの学生が未来の信大生となるのか、楽しみです。

▼ 松本の夏は「松本ぼんぼん」

松本の夏祭りといえば「松本ぼんぼん」。毎年、留学生の連も参加していますね。在学時には参加された方も多いのではないのでしょうか。

昨年は残念ながら雨と雷のため開始まもなく中止になってしまいましたが、今年はお天気にも恵まれ、信大からも信大・病院連、こまくさ寮、思誠寮など学生寮の連、サークルの連、そして留学生の連など、多くのグループが参加しました。

留学生の連は「うまくおど連」という謙虚なネーミングでしたが（笑）私の見た限り、ノリもよく、なかなかいけてましたよ！

（写真）<http://jimuwwww.shinshu-u.ac.jp/photo/#ryuugaku>

■□

□ 信大NOW40号のご案内

「信大NOW」は、信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや公開講座の紹介や研究者の研究内容など「信州大学が良くわかる」広報誌です。

信州大学の公式Webサイト上でも公開されていますので、ぜひどうぞ！

<http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/>

■特集：歴史を学ぶって？ -----

～山城調査レポート～

人文学部人間情報学科地域文化変動論の中世史を学ぶ笹本ゼミ生のフィールドワークがレポートされています。松本城以外にもこんなに身近に城がたくさんあったとは。

～「五感を通じた歴史の開拓」笹本正治教授へのインタビューから～

～「歴史を学ぶって？」笹本教授、笹本ゼミ生との座談会から～

(全文) <http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now40/40-2-9p.pdf>

■Special Report：「地域ブランド」研究から -----

「地域ブランド」について人文学部文化情報講座の学生が学問的な視点からレポートしています。まちづくりや地域活性化にも学術的理論が必要とされる時代なんですね。

(全文) <http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now40/40-10-11p.pdf>

■SCIENCE NOW：研究室紹介

～SCHOLAをフル活用して実証実験～

大学院工学系研究科情報工学専攻 不破 泰 教授

▽デジタルデータのセキュリティを追求
▽SCHOLAで地域防犯システムの実証実験

(全文) <http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now40/40-12p.pdf>

■Information & Communication

(全文) <http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now40/40-13-14p.pdf>

■Let's Go 公開講座 -----

～人文学部非言語コミュニケーション講座主催

「ヴォイス・パフォーマンス&ワークショップ」

(全文) <http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now40/40-15p.pdf>

■（新）健康談話：リウマチと笑い-----

(参照) <http://www.shinshu-u.ac.jp/html/now/now40/40-16p.pdf>

★ スタッフ近況報告 ～ 上條 厚 先生（全学教育機構）

★
信大の卒業生・修了生の皆さん、今日は。お元気ですか。いかがお過ごしですか。卒業生・修了生の皆さんは、今、各方面でご活躍のことと思います。信大を卒業・修了した留学生はすでに相当の多数となり、世界の各地でいろいろな仕事をしておられることと思います。これからもますますご活躍・発展されるよう、祈念しています。

信大は今年の4月に組織改革して、「全学教育機構」というのが出来ました。わたしは今そこに所属していますが、留学生の授業は以前と同じように担当しています。

わたしはもう大分長い間、日本語・日本事情の授業を担当しています。先日、ある卒業生が訪ねて来ました。信大の学部を卒業した人ですが、今度別の大学の大学院に合格したとか。わたしの授業での思い出など、いろいろ話して行きました。こういう人が訪ねて来てくれるとありがたいですね。

（その人のことは、わたしは顔を見てすぐに思い出しましたが、時々卒業生・修了生の顔を見てなかなか思い出せないことがあります。皆さんを見てすぐに思い出せない場合には、勘弁してくださいね）

もし皆さんが今、日本・日本人にかかわる仕事をしていたら、日本のことを理解することが必要です。日本人も皆さんのことを理解することが必要でしょ

う。お互い様ですね。日本の文化を始めとしていろいろ知ることは、きっと皆さんの役に立つと思います。わたしも皆さんの役に立つようにと思って授業をしているつもりです。

これからも信大の卒業生・修了生として、信大で勉強したことを力として、頑張ってください。皆さんの大きな飛躍を期待しています。

★

信州生活ちょっとコラム（生活編）

★

▽ 長野県の学校の夏休みが短いのは…

信大生はまだ夏休みの真っ最中ですが、小中高生はもう8月20日過ぎから新学期がスタートしています。長野県の夏休みの短さは全国的にも珍しいようですね。

私も「夏休みといえば8月いっぱい」とばかり思っていたので、気の毒だなあと思っていたのですが、どうやらその分、春と秋に「中間休み」、2月か3月に「寒中休み」など、他の時期に休みがあるらしいんです。

春のお休みは別称「田植え休み」、秋は「稲刈り休み」。「農繁期だから家族総動員で農作業しましょう」という文化の名残りなのでしょうね。とは言っても、今日では本当にその休みに農作業をしている家庭は少数派になっているでしょうけれど。（しかし我が家は少数派^^;）

「寒中休み」は「寒すぎるから休みにしましょう」ってことなんでしょうか？それはとっても賛成…！（笑）

□配信元：信州大学国際交流センター(SUIC) 文責：飯沼
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
Tel: 0263-37-2865 / Fax: 0263-37-2181
<http://suic.shinshu-u.ac.jp>

□連絡先：iad@shinshu-u.ac.jp

- ・各種お問い合わせ
- ・配信停止希望
- ・メールアドレスの変更のご連絡
- ・情報掲載のご希望
- ・ご意見、ご感想 …など